

南種子町と八幡東区の交流の歩み

〈平成3年度〉

市内企業から姉妹都市提携の提案があったことをきっかけに、区長・町長の双方訪問を経て、H3.8.15～18に「北九州宇宙少年団」を派遣した。

〈平成4年度〉

H4.4.17～19 八幡東中央区商店街協同組合と、南種子町商工会とが姉妹縁組を提携し、商店街春まつりに南種子町をメインゲストとして迎える。

8月には、種子島宇宙少年団が来北し、交流会を開催した。

〈平成6年度〉

H6.8.16～18 八幡東区長以下、友好協定調印団が南種子町を訪問。「南種子町・北九州市八幡東区スペースフレンドシップ宣言」を締結し、今後の交流を約束する。



〈平成7年度〉

H7.7.28～31 南種子町長と南部鉄砲隊を含む交流訪問団が来北。南部鉄砲隊は「わっしょい百万夏まつり」の“百万踊り”のスタートとなる号砲を担当。同時に「少年の翼」として、南種子町の子どもたちも来北し、同まつりへの参加や市内見学のほか、区内の少年少女合唱団とも交流した。



〈平成8年度〉

H9.3.25～28 八幡東区在住の中学生による「スペースフレンド隊」が南種子町を訪問。地元の中学生との交流や宇宙センター、鉄砲館などを見学し、科学、歴史、文化等を学ぶ。



〈平成9年度〉

H9.8.2～5 「少年の翼」事業により、南種子町の子どもたちが来北。「わっしょい百万夏まつり」の見学や市内見学のほか、平成8年度に南種子町を訪問した「スペースフレンド隊」を中心とした八幡東区の子どもたちと交流した。



〈平成12年度〉

H12.7.20～25 八幡東区内の小学5年～中学1年生で結成した「やはた東“宇宙”交流団」が、南種子町で開催された「種子島スペースキャンプ2000」に参加。地元や全国の子どもたちと交流を図るとともに、南種子町の自然と歴史を満喫した。



〈平成10年度〉

H11.3.27～29 公募による参加者と八幡東区で行われている「Mt.皿倉駆け登り大会」の成績優秀者で結成した「やはた東スポーツ交流団」が南種子町を訪問。「たねがしまロケットマラソン大会」への参加を通じて、地元の人たちと交流を深めるとともに、種子島宇宙センター、鉄砲館等を見学した。



〈平成13年度〉

H13.8.6～7 「少年の翼」事業により、南種子町の子どもたちが来北。北九州博覧祭やスペースワールドなどを見学した後、八幡東区の子どもたちと皿倉山の夜景見学などを行った。

〈平成14年度〉

H14.7.25～31 八幡東区の小学5・6年生による「やはた東“宇宙”交流団」が南種子町で開催された「種子島スペースキャンプ2002」に参加。地元や全国の子どもたちと交流を図るとともに、南種子町の自然と歴史を満喫した。



〈平成11年度〉

H11.8.5～6 「少年の翼」事業により、南種子町の子どもたちが来北。新日本製鉄戸畑工場やスペースワールドなどの見学や、区内の子どもたちとバーベキューを一緒に行うなどして交流を図った。



〈平成15年度〉

H15.8.6～8 「少年の翼」事業により、南種子町の子どもたちが来北。八幡東区内の子どもエコクラブとの交流、いのちのたび博物館、スペースワールド、皿倉山の夜景見学などを行った。



〈平成16年度〉【交流10周年】

H16.8.4～6 八幡東区の小学5・6年生による「スペースフレンドシップ隊」が南種子町を訪問。バーベキューやホームステイ、海水浴やスイカ割り、カブトムシ採りやピーナッツの収穫、種子島宇宙センター等を見学した。

H16.10.27～28 八幡東区在住の「わがまちの達人・有名人」が南種子町を訪問。南種子町文化協会に所属する地元の芸達者な方々と一緒に「芸能発表会」を開催。種子島宇宙センターや門倉岬を見学した。

〈平成17年度〉

H17.8.2～4 「少年の翼」事業により、南種子町の小学5年～高校2年生16名が来北。八幡東区内の小・中・高校生16名とバーベキューや皿倉山からの「百億ドルの夜景」見学、いのちのたび博物館やスペースワールド、新日本製鐵戸畑工場の見学を通じて交流を行った。



〈平成18年度〉

H18.8.5～7 八幡東区の小学5・6年生による「スペースフレンドシップ隊」21名が南種子町を訪問。自然の家やホームステイでの宿泊交流や宇宙科学技術館の見学、海水浴、町制施行50周年記念として盛大に行われた「ロケット祭り」での子ども神輿担ぎを行った。また、「ビー玉つまみ選手権」を紹介するなど、八幡東区のPRにも努めてきた。



〈平成20年度〉

H20.8.6～8 八幡東区の小学5・6年生による「スペースフレンドシップ隊」16名が南種子町を訪問。(1)宇宙への理解を深める。(2)同学年の小学生たちとの人的交流(3)南種子町の風土・文化にふれる。というテーマの下、自然の家での共同生活や宇宙センターの見学、カヌー体験などを通じて相互理解を深めた。



〈平成19年度〉

H19.8.7～9 「少年の翼」事業により、南種子町の小学5年～中学3年生12名が来北。八幡東区内の同学年12名とスペースワールドに宿泊しながら、いのちのたび博物館やイノベーションギャラリー等の施設見学、皿倉山の夜景鑑賞等を通じて交流を行った。





いただき、宇宙ロケット発射基地のある南種子町の様子や日本の最先端の宇宙技術、ロケット技術を学び、更なる友好を深めた。



H20.11.21～23 平成19年5月に就任した新町長（元同町助役）及び町議会議長と、公募で集まった南種子町民6名が来北。八幡東区を中心とした市内外施設を視察し、北九州市への理解を深めた。



<平成22年度>

H22.8.4～6 八幡東区の小学5・6年生による「スペースフレンドシップ隊」14名が南種子町を訪問。門倉岬や鉄砲館の見学をとおして南種子町の風土・文化を学び、宇宙センターやJAXAの方の講話により宇宙への理解を深めた。また、海水浴や力又一体験、ピーナッツ収穫では南種子町の豊かな自然に触れ、相互の交流を行った。



<平成21年度>

H22.2.18 スペースフレンドシップ宣言15周年記念事業「これからの航空宇宙ミッションフォーラム」をスペースワールドにて開催。南種子町長、JAXA種子島宇宙センター所長、三菱重工業(株)名古屋航空宇宙システム製作所 技監・技師長に講演



H22.11.5～7 まつり起業祭八幡2010 起業祭110年 市民のまつりで25年 記念事業「宇宙シンポジウム『宇宙 無限の可能性をめざして』」を北九州市立いのちのたび博物館にて開催した。南種子町長による挨拶や鹿児島宇宙センター所長による基調講演、JAXA宇宙科学研究所教授・金星探査機「あかつき」プロジェクトマネージャー、九州工業大学大学院 工学研究院先端機能システム工学研究系教授・宇宙環境技術ラボラトリー施設長、北九州市立大学国際環境工学部大学院国際環境工学教授、日鐵運輸株式会社八幡事業所機工事業部長・取締役をパネリストに迎え、シンポジウムを行った。



また、起業祭にて「南種子町物産展」を出店した。南種子町商工会による安納芋や焼酎などの特産品の販売を実施。

さらに、南種子町のPRとして、東田ウルトラ25時間駅伝大会及び起業祭の会場にて、種子島火縄銃南部鉄砲隊による演武（試射）の披露を行った。

<平成23年度>

H23.6.8 宇宙アサガオ贈呈式及び種まき式を河内小学校（八幡東区河内）にて開催した。平成22年度の「宇宙シンポジウム」で南種子町長から市長へ贈呈された「宇宙アサガオ」を子どもたちがアサガオを育てだてることにより、宇宙の不思議にふれ、関心を高めるとともに、南種子町との更なる友好を深めた。



H23.6.15、H23.10.14、H23.12.15
中央区商店街で「南種子町物産展」を開催。
安納芋や南種子町の新たな特産品である
「焼きドーナツ」などの販売を行った。



H23.11.4~6 まつり起業祭八幡 2011
にて「南種子町物産展」を出展した。南種
子町役場及び商工会による安納芋や焼酎、
焼きドーナツなどの特産品の販売を実施。



<平成25年度>
H25.7.27~30 「少年の翼」事業より南
種子町の小学生5年生~高校生1年生23
名が来北。
戸畑祇園、いのちのたび博物館や皿倉山夜
景鑑賞のほか、イノベーションギャラリー、
地球の道（環境ミュージアム）など八幡東
区を代表する施設で学習も行った。スペ
ースワールドにおいて、八幡東区青少年育成
会とお互いのまちの魅力や自分の将来をテ
ーマにしたワークショップを通じて交流を
行った。また、八幡東区役所が開催してい
る「河内クリーンウォーク」に参加いた
だき、八幡東区への理解を深めた。



<平成24年度>
H24.7.27~30 南種子町の宇宙少年団
小学生4年~高校生3年生49名が来北。
いのちのたび博物館や皿倉山夜景鑑賞のほ
か、前田地区育成会やボーイスカウトの交
流を行った。また、八幡東区役所が開催し
ている「河内クリーンウォーク」に参加い
ただき、八幡東区への理解を深めた。



<平成26年度>

H26.10.3~5 「南種子町・北九州市八幡東区スペースフレンドシップ宣言」締結20周年を記念し、八幡東区東田の北九州イノベーションギャラリーで開催される「全国餃子祭りin北九州」において種子島火縄銃南種子保存会の試射によってセレモニーのオープニングを飾った。
また安納芋スティックフライを販売した。



<平成30年度～令和6年度>

スペースワールドの閉園や、新型コロナの影響等により、交流事業を見合わせた。

<令和7年度>

R8.3.25~27 八幡東区の小学5・6年生による「八幡東区スペースフレンドシップ隊」10名が南種子町を訪問。
8年ぶりの交流再開に、南種子町長へ表敬訪問を行った。

種子島宇宙センターで日本の宇宙開発の最前線を見学し、宇宙への関心を深めたり、門倉岬で種子島火縄銃南部鉄砲隊による試射を見学し、歴史を肌で感じた。また、地元の子もたちと一緒に広田遺跡ミュージアムの見学や、勾玉づくりを通じて交流を行った。



<平成29年度>

H29.8.17~20 南種子町宇宙科学分団(小中学生26名・大人4名)が「2017サマーキャンプin北九州」を3泊4日の日程で行い、18日に環境ミュージアムにて八幡東区長への表敬訪問を行った。

